



2025年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年1月30日

上場会社名 シンプレクス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4373 URL <https://www.simplex.holdings/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 英樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 江野澤 慶亮 TEL 03-3539-7370
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	34,118	13.9	7,007	9.7	6,951	10.2	4,682	10.3	4,682	10.3	5,164	22.0
2024年3月期第3四半期	29,951	16.1	6,387	19.0	6,307	20.0	4,245	19.8	4,245	19.8	4,232	18.9

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	80.26	78.12
2024年3月期第3四半期	73.86	70.89

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	79,246	50,023	50,023	63.1	854.77
2024年3月期	79,248	47,089	47,089	59.4	809.33

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,800	15.0	10,600	19.8	10,554	20.7	7,280	17.5	7,280	17.5	123.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	58,522,350株	2024年3月期	58,182,950株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	147株	2024年3月期	147株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	58,330,730株	2024年3月期3Q	57,472,119株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）に記載している通期の基本的1株当たり当期利益は、新株予約権の行使により、期中平均株式数が2024年3月期の期末発行済株式数（自己株式を除く）から541,084株増加すると仮定して算定しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の業績は、

売上収益	34,118百万円	(前年同四半期比	13.9%増)
営業利益	7,007百万円	(前年同四半期比	9.7%増)
税引前四半期利益	6,951百万円	(前年同四半期比	10.2%増)
親会社の所有者に帰属する四半期利益	4,682百万円	(前年同四半期比	10.3%増)

となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績において特記すべき事項は以下のとおりであります。

- ① 売上収益は、システムインテグレーション、運用サービスともに売上が堅調に推移したこと及び戦略/DXコンサルティングの新規案件獲得により、34,118百万円（前年同四半期29,951百万円、前年同四半期比13.9%増）と、会計期間、累計期間ともに過去最高となりました。

売上総利益は13,890百万円（前年同四半期12,979百万円、前年同四半期比7.0%増）と、前年同四半期を上回りましたが、売上総利益率は40.7%（前年同四半期43.3%）と、前年同四半期を下回りました。

販売費及び一般管理費は、主にオフィスの新規開設及び拡充と中途採用の強化施策により、5,590百万円（前年同四半期4,899百万円、前年同四半期比14.1%増）と、前年同四半期より増加しました。研究開発費は1,222百万円（前年同四半期1,354百万円、前年同四半期比9.8%減）と、前年同四半期より減少しました。

また、識別可能資産償却費は117百万円（前年同四半期312百万円）となり、その他の収益に310百万円、その他の費用に264百万円を計上しています。

この結果、営業利益は7,007百万円（前年同四半期6,387百万円、前年同四半期比9.7%増）、営業利益率は20.5%（前年同四半期21.3%）となり、金融収益18百万円、金融費用144百万円、持分法による投資利益70百万円を計上して、税引前四半期利益は6,951百万円（前年同四半期6,307百万円、前年同四半期比10.2%増）となりました。

法人所得税費用は2,269百万円（前年同四半期2,062百万円）となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は4,682百万円（前年同四半期4,245百万円、前年同四半期比10.3%増）となりました。

- ② サービス形態別では、戦略/DXコンサルティングの売上収益は5,226百万円（前年同四半期3,008百万円）と前年同四半期を大きく上回り、売上総利益率は49.4%（前年同四半期49.1%）と、前年同四半期を上回りました。

システムインテグレーションの売上収益は18,870百万円（前年同四半期17,940百万円）と前年同四半期を上回りましたが、第2四半期時点における保険システムインテグレーション案件の中止決定に伴う会計処理などの影響により、売上総利益率は39.1%（前年同四半期44.4%）と、前年同四半期を大きく下回りました。

運用サービスの売上収益は10,014百万円（前年同四半期8,997百万円）と前年同四半期を上回り、売上総利益率は39.2%（前年同四半期39.3%）と、前年同四半期と同水準となりました。

(参考情報)

売上収益のサービス形態別の概況

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)			当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)			
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	利益率 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	利益率 (%)	増減 (百万円)
戦略/DXコンサルティング	3,008	10.0	49.1	5,226	15.3	49.4	2,217
システムインテグレーション	17,940	59.9	44.4	18,870	55.3	39.1	930
運用サービス	8,997	30.0	39.3	10,014	29.4	39.2	1,017
その他	6	0.0	100.0	9	0.0	100.0	3
合計	29,951	100.0	43.3	34,118	100.0	40.7	4,167

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、79,246百万円（対前連結会計年度末比2百万円減少）となりました。これは主に、現金及び現金同等物が2,457百万円増加した一方で、償却により使用権資産が1,417百万円、敷金の返還や投資有価証券の売却等によりその他の金融資産が825百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、29,223百万円（対前連結会計年度末比2,936百万円減少）となりました。これは主に、料金の支払によりリース負債が1,387百万円、法人所得税の支払等により未払法人所得税等が968百万円、返済により借入金が536百万円減少したことによるものです。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は50,023百万円（対前連結会計年度末比2,934百万円増加）となり、親会社所有者帰属持分比率は63.1%（前連結会計年度末は59.4%）となりました。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は16,188百万円（対前年同期末比1,937百万円増加）となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、6,066百万円の資金取得（前年同四半期5,595百万円の資金取得）となりました。これは主に、税引前四半期利益6,951百万円、償却費2,090百万円の計上によるキャッシュ・フローの増加と、法人所得税等の支払3,888百万円によるキャッシュ・フローの減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、622百万円の資金取得（前年同四半期1,244百万円の資金使用）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入1,267百万円、敷金及び保証金の回収による収入251百万円によるキャッシュ・フローの増加と、オフィスの新規開設及び拡充に伴う有形固定資産の取得による支出885百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、4,237百万円の資金使用（前年同四半期2,941百万円の資金使用）となりました。これは主に、配当金の支払いによる支出2,444百万円、リース負債の支払による支出1,428百万円、長期借入金の返済による支出570百万円によるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年10月30日に公表した連結業績予想に変更はございません。引き続き経営戦略の着実な実行により、公表数値の達成を目指してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	13,731	16,188
営業債権及びその他の債権	10,093	10,043
棚卸資産	1	0
その他の流動資産	1,787	1,302
流動資産合計	25,611	27,532
非流動資産		
有形固定資産	1,521	1,859
使用権資産	5,732	4,315
のれん	36,476	36,476
無形資産	317	148
持分法で会計処理されている投資	1,859	1,929
その他の金融資産	5,359	4,535
繰延税金資産	1,510	1,643
その他の非流動資産	863	809
非流動資産合計	53,637	51,714
資産合計	79,248	79,246
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	2,837	3,003
借入金	16,906	16,369
リース負債	1,909	2,014
その他の金融負債	2	35
未払法人所得税等	2,243	1,274
引当金	2,966	2,705
その他の流動負債	1,082	1,100
流動負債合計	27,945	26,500
非流動負債		
リース負債	3,805	2,314
引当金	408	409
非流動負債合計	4,214	2,723
負債合計	32,159	29,223
資本		
資本金	1,189	1,291
資本剰余金	27,153	27,301
利益剰余金	18,350	20,673
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	399	759
親会社の所有者に帰属する持分合計	47,089	50,023
資本合計	47,089	50,023
負債及び資本合計	79,248	79,246

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	29,951	34,118
売上原価	△16,972	△20,228
売上総利益	12,979	13,890
識別可能資産償却費	△312	△117
販売費及び一般管理費	△4,899	△5,590
研究開発費	△1,354	△1,222
その他の収益	37	310
その他の費用	△64	△264
営業利益	6,387	7,007
金融収益	34	18
金融費用	△121	△144
持分法による投資利益	7	70
税引前四半期利益	6,307	6,951
法人所得税費用	△2,062	△2,269
四半期利益	4,245	4,682
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	4,245	4,682
四半期利益	4,245	4,682
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	73.86	80.26
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	70.89	78.12

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期利益	4,245	4,682
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△18	478
純損益に振り替えられることのない項目合計	△18	478
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	5	4
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	5	4
税引後その他の包括利益	△13	482
四半期包括利益	4,232	5,164
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,232	5,164
四半期包括利益	4,232	5,164

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の 構成要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	新株予約権	
2023年4月1日残高	1,013	26,903	13,587	△0		313
四半期利益	—	—	4,245	—		—
その他の包括利益	—	—	—	—		—
四半期包括利益合計	—	—	4,245	—		—
新株予約権の行使 及び失効	100	141	—	—		△40
配当金	—	—	△1,431	—		—
株式報酬取引	—	—	—	—		6
所有者との取引額合計	100	141	△1,431	—		△34
2023年12月31日残高	1,114	27,043	16,401	△0		△279

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素			合計
	在外営業活動体 の換算差額	その他の包括利益 を通じて公正価値で 測定する金融資産	合計	
2023年4月1日残高	25	143	481	41,984
四半期利益	—	—	—	4,245
その他の包括利益	5	△18	△13	△13
四半期包括利益合計	5	△18	△13	4,232
新株予約権の行使 及び失効	—	—	△40	201
配当金	—	—	—	△1,431
株式報酬取引	—	—	6	6
所有者との取引額合計	—	—	△34	△1,224
2023年12月31日残高	30	126	434	44,992

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					新株予約権
2024年4月1日残高	1,189	27,153	18,350	△0	250
四半期利益	—	—	4,682	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	4,682	—	—
新株予約権の行使 及び失効	103	148	—	—	△45
配当金	—	—	△2,444	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	8
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	85	—	—
所有者との取引額合計	103	148	△2,358	—	△37
2024年12月31日残高	1,291	27,301	20,673	△0	213

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素			合計
	在外営業活動体 の換算差額	その他の包括利益 を通じて公正価値で 測定する金融資産	合計	
2024年4月1日残高	37	111	399	47,089
四半期利益	—	—	—	4,682
その他の包括利益	4	478	482	482
四半期包括利益合計	4	478	482	5,164
新株予約権の行使 及び失効	—	—	△45	205
配当金	—	—	—	△2,444
株式報酬取引	—	—	8	8
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	△85	△85	—
所有者との取引額合計	—	△85	△122	△2,230
2024年12月31日残高	42	504	759	50,023

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	6,307	6,951
減価償却費及び償却費	442	532
識別可能資産償却費	312	117
使用権資産償却費	1,179	1,442
金融収益	△34	△18
金融費用	121	144
持分法による投資損益(△は益)	△7	△70
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	46	50
棚卸資産の増減額(△は増加)	1	1
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	765	166
引当金の増減額(△は減少)	△169	△261
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△556	485
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△242	18
その他	△967	△59
小計	7,199	9,497
利息及び配当金の受取額	34	17
利息の支払額	△58	△73
法人所得税等の支払額	△1,963	△3,888
法人所得税の還付額	383	514
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,595	6,066
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△443	△885
無形資産の取得による支出	△4	△9
投資有価証券の取得による支出	△200	—
投資有価証券の売却による収入	—	1,267
敷金及び保証金の差入による支出	△596	△2
敷金及び保証金の回収による収入	—	251
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,244	622
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△570	△570
リース負債の支払による支出	△1,140	△1,428
新株予約権の行使による収入	201	205
配当金の支払額	△1,431	△2,444
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,941	△4,237
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,411	2,451
現金及び現金同等物の期首残高	12,832	13,731
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	6
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,250	16,188

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの主な事業内容は、顧客企業のビジネスの成功に貢献するシステムの提案、構築、運用保守に係るITソリューションの提供であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、報告セグメントは単一となっております。

(2) サービス形態別の売上収益及び売上総利益に関する情報

サービス形態別には、戦略/DXコンサルティング、システムインテグレーション、運用サービスがあり、売上収益、売上総利益は以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

（単位：百万円）

	サービス形態				その他	合計
	戦略/DXコンサルティング	システムインテグレーション	運用サービス	計		
売上収益	3,008	17,940	8,997	29,945	6	29,951
売上総利益	1,478	7,962	3,534	12,974	6	12,979

当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	サービス形態				その他	合計
	戦略/DXコンサルティング	システムインテグレーション	運用サービス	計		
売上収益	5,226	18,870	10,014	34,110	9	34,118
売上総利益	2,582	7,373	3,927	13,882	9	13,890

※システムインテグレーションには、システム・エンジニアリング・サービス等が含まれています。

運用サービスには、運用・保守、共同利用型サービスの他、ライセンス等が含まれています。

その他は、主としてハードウェア・ミドルウェアなどの物品販売であります。